

CERJET® (セルジェット) スプレーノズル

取扱説明書

品名
VVP ※ PVDF

株式会社いけうち 呉工場

1. はじめに

このたびは、“霧のいけうち®”のCERJET®（セルジェット）スプレーノズルをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、CERJET®（セルジェット）スプレーノズルの正しい取扱方法や、保守などについて解説したものです。

安全にご使用いただくため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作でノズルの性能を十分に発揮させてください。

誤った取扱いが原因で起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。十分な理解のもと、ノズルのご使用をお願いします。

お読みになったあと、大切に保管してください。

品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 注意事項

樹脂製ノズルは金属製などとは異なり、破損しやすい製品です。
以下の点にご注意ください。

(1) PVDF について

- ・液温及び雰囲気温度は 80℃以下でご使用ください。
- ・凍結する環境でのご使用は避けてください。

(2) ノズル取付上の注意

- ・ノズル取付け前には、必ず配管のフラッシングなどを実施し管内の異物を除去してください。
- ・ノズルのネジ部には、シールテープを使用してください。
- ・ノズルの締付けは、最初は手締めとし、正確にねじ込まれたことを確認後、ノズルのスパナ掛けに合った適切な工具にて、軽く増締めしてください。
(推奨締付けトルク：約 3.0～3.5N・m)
- ・ノズルの取付けは、曲がり管、エルボなどの直後は極力避けてください。
乱流の発生により、基準性能から誤差が生じる恐れがあります。
- ・ノズルの取付時には、噴霧方向に注意して取付けてください。

(3) 運転前、運転後の注意

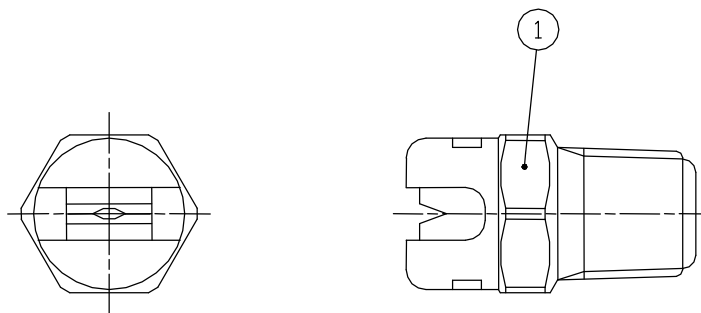
- ・薬液噴霧後は清水噴霧し、ノズル噴口部及びノズル内部を洗浄してください。
- ・使用液によりノズル目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けたり、水処理を行ったりしてください。

(4) ノズル取扱上の注意

- ・ノズルには傷を付けないでください。
- ・ノズル噴口部を硬いもの(釘、針など)でつつかないでください。
- ・ノズルに衝撃や強い力を加えないでください。
- ・使用圧力は 0.1～2.0MPa を推奨いたします。
長期間及び繰り返し噴霧を行わない場合の使用限界圧力は、3.5MPa です。
(水撃作用にご注意ください。)
- ・保管する時は、ホコリなどのない清浄な場所に保管してください。

3. ノズルの構成

(1) 部品と材質



No.	名称	材質	備考
①	ノズル	PVDF	

形番により形状が若干異なる場合があります。

4. 故障・異常の原因と対策

ご使用中に異常が生じたら、次の項目をお調べください。

対策を実施しても元に戻らない場合は、ノズルを交換してください。

No.	異常状態	原因	対策
1	噴霧しない又はスプレーパターンの異常	圧力不足	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする
		ノズル又はストレーナーの目詰まり	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)
2	水もれ	シールテープの異常	シールテープの交換、変更
		締付け不足	増締めする